



いしかわ教育の日 シンボルマーク
発行・編集／石川県教育委員会
金沢市鞍月1-1
TEL (076) 225-1811
<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/index.html>

たいあつぱ

サタデイ・ イングリッシュ・ セミナー

参加者：県内19高校の生徒49名
指導者：県立高校等の外国語指導助手12名
県内の大学に通う留学生24名
実施日：平成26年5月17日(土)から
平成27年2月14日(土)の年間8回



外国文化についてALTや留学生と議論する高校生

専門高校における 職業英会話力育成 研究事業

指定校：専門高校及び職業科目を開設する高校
計11校
大聖寺実業、小松商業、小松工業、寺井、翠星、
金沢商業、工業、金沢北陵、津幡、羽咋工業、
七尾東雲



商品販売の場面で用いられる英語を学習する高校生

グローバル社会を見据え、 実践的な英語力を育む

サタデイ・イングリッシュ・セミナー、
専門高校における
職業英会話力育成研究事業の取組

グローバル化の進展の中で、国際共通語である英語を使ったコミュニケーション力の向上は、日本の将来にとって極めて重要です。国では、英語教育の充実に取り組み始めており、県教育委員会でも英語力向上を図る独自の事業を進めています。

「サタデイ・イングリッシュ・セミナー」では、高校生の実践的な英語力を高めるために、外国人と英語でやり取りする機会を提供しています。県内19校の希望者49人が、外国語指導助手や留学生とともに、英語を話す必然性のある環境の中で、世界各地の文化や偉人等をテーマに意見のやりとりを英語で行うアクティビティを体験しました。

「専門高校における職業英会話力育成研究事業」では、生徒は県内企業の海外勤務経験者の講話を聞いて、身近な企業でも英語力が求められることを実感しています。また、就職先で英語が必要とされる状況を理解するため、生徒は英語による商品の販売や機械の操作等を想定した授業に前向きに参加しています。これらの授業では、英語教員と商業や工業の専門教科教員が開発した、実践的な場面や状況を盛り込んだ教材を活用しています。

県教育委員会では、これらの取組をとおして生徒の英語コミュニケーション能力を高め、グローバル化に対応できる人材を育成していきたいと考えています。

親子のホッとネット大作戦

〈インターネット適正利用推進事業〉

スマートフォンや、インターネット接続機能を備えた携帯型ゲーム機や音楽プレイヤー等の普及により、小中学生でも簡単にSNSやオンラインゲームが利用できるようになり、書き込みによるいじめや不登校、ネット依存など、様々なトラブルが発生しています。

インターネット利用に潜む危険性から子どもを守るためには、保護者自身が正しい知識を持ち、学校と連携して取り組むことが大切です。県教育委員会では、家庭でのルール作りや日常の見守りなどに取り組むPTAの活動を支援することを通して、子どもの健全なネット利用の推進を図っています。

事業の内容

「親子のホッとネット大作戦」パンフレットの作成・配付

対象
小中高等学校・特別支援学校の全保護者

内容
インターネット利用に潜む危険性、家庭のルール作り、日常の見守り等に関する保護者への啓発など

フィルタリングの方法や設定サイトへ接続できるQRコードなど、わかりやすく解説してあります。また、中学3年生の保護者を対象に、個人情報流出の危険性を解説したリーフレットも配付しています。これらを活用し、ネットの危険性から子どもを守りましょう!



「ホッとネット講座」の開催

対象
PTA・教員

講師
安川雅史氏
(全国webカウンセリング協議会理事長)

内容
インターネット利用に潜む危険性やネット依存の怖さ、保護者の見守りの大切さについて



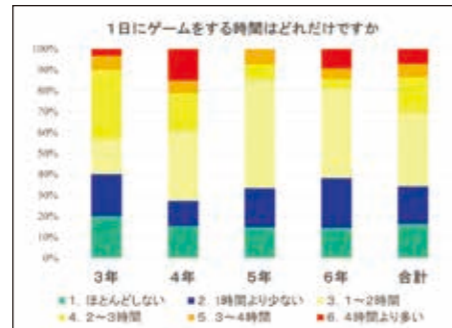
金沢地区会場(金沢工業大学)

各学校PTAにおける取組

能美市立福岡小学校の取組

かほく市立河北台中学校の取組

石川県立七尾高等学校の取組



- 【「親子のホッとネットルール」例】
- ・1時間までにする
 - ・自分の部屋に持って行かない
 - ・個人情報のをせない
 - ・相手がいやがることを書き込まない
 - ・守れなかったら、2週間ゲーム禁止

- 【保護者より】
- ・この機会にいろいろ話し合えてよかったです
 - ・親子のルールを再確認することができました
 - ・リビングでの使用とし、常に声をかけられるようにしていきます

各家庭でルールを作り、カードを使って自己評価

- 【児童の振り返りより】
- ・朝、目がぱっちり開くようになりました
 - ・ゲームをせず、外で遊ぶのもいいと思いました
 - ・これからも守っていききたいなあと思いました

生徒会・保健委員会からの提案

- ・ネチケット2014について
- ・夏休みのチェック活動について



- 【「我が家のルール」例】
- ・2時間以上は使わない
 - ・茶の間で使う
 - ・勉強をやりきってから使用する

- 【生徒の振り返りより】
- ・これからも継続していきたい
 - ・家庭のルールを守っていなかったことがよくわかりました
 - ・改めてネチケットの大切さがわかったような気がします

各家庭で学校のルールと我が家のルールを守る取組

しっかり守ろう！ネチケット

河中のネチケット2014

1 我が家のルールを話し合おう

2 10日間の振り返りを書こう

3 10日間の振り返りを書こう

4 自己評価しよう

5 保護者の方針

- 【保護者より】
- ・ルールを意識して使うことができていたと思います
 - ・もっと時間を短くして守れるようにしてください
 - ・ずっとこの取組を続けて下さい

「携帯電話やスマートフォンの使用をガマンする」運動 (能登地区高等学校PTA連合会申し合わせ事項)

- ・携帯電話やスマートフォンを契約する際は必ずフィルタリングをかける
- ・夜9時以降、お子さんから携帯電話やスマートフォン等を預かる

「携帯電話・スマートフォンの調査結果」(7月実施)より

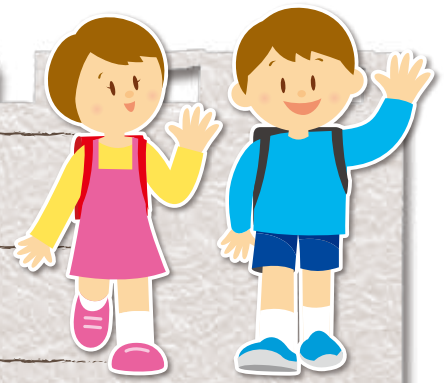
- ホームPTAで調査結果とパンフレットを配付し、家庭での話し合いを呼びかける
- 学校の現状
 - ・下級生においては、使用時間が長く、依存傾向が危惧される
 - ・使いすぎで、学習時間が確保できない
 - 家庭のルール作りの状況について (多い順：複数回答)

順位	内容	人数	割合
1位	食事の時間は使用しない	165人	39%
2位	学習時間は電源を切る 部屋に持ち込まない	83人	19%
3位	使用時間を決めている	75人	17%

親と子の対話集会の実施

- スマホの使用についての意見 (抜粋)
- ・9時以降は、常識的に、電話をかける時間帯ではないと思う
 - ・相手の時間を侵さないことを考え、話し合い、ルールを作りたい
 - ・親も使ってしまいがちなので、子と共にガマンを実践すべき





「肝心かなめの1年生塾」が スタートしました

核家族化や少子化、地域のつながりの希薄化など、家庭を取り巻く環境の変化により、孤立しがちで、子育ての不安や悩みを抱える保護者が増えていると言われています。

今年度、県内すべての小学校（特別支援学校を含む）で、来年度入学する子どもの保護者を対象とした親学び講座「肝心かなめの1年生塾」が行われています。県では、小児科専門医が監修する親学びの冊子を作成すると共に、講座の講師となる親学びアドバイザーの養成研修会を開催しました。

講座を通して、保護者の不安がやわらぐことで、子どもの健やかな成長につながることを願っています。

内灘町立鶴ヶ丘小学校



▲すべての基礎となる「脳」を育てることが大切！

肝心 かなめの 1年生塾



▲小学生は1日9時間の睡眠が必要です。

白山市立明光小学校

保護者の感想

改めて、「早寝・早起き・朝ごはん」が大切だということがわかりました。

一番上の子の入学で親の私達も不安でしたが、子どもたちが安心して学校生活が送れるよう生活を整えたいです。

いつも1年生になる不安を口にしてしまうので、言わないように気をつけようと思いました。いっぱいほめてあげて、楽しく学校にいけるように応援したいです。

冊子「肝心かなめの1年生」の配付

【監修】

文教大学教育学部教授・
小児科専門医

成田奈緒子氏

【対象】

来年度小学校に入学する子ども、
及び小学1、2年生の児童の
保護者



肝心かなめの1年生

検索

- ★脳を育てるために大切なこと
- ★心も体も元気にする“セロトニン”の分泌を活発にする5か条
- ★Dr.なおこの子育てアドバイス
- ★パパ・ママの心配や悩みQ&A

Q：小学校の勉強についていけるか心配です。

Q：マイペースな子どもについて口出しをしてしまいます。どうしたらいいの？ など

内容の一部を紹介！

保護者の感想

- ・大切に保管して、参考になるところをまた読んでみたい。
- ・毎日の生活を見直し、親としての意識の持ち方を改めるヒントとなった。

金沢星稜大学

人文学部
国際文化学科（仮称）
現在、設置計画
平成28年4月開設予定

新しい星稜は、
世界に近い。

Since 1932
星稜